

熊連協 主幹業務と組織図

1. 目的

熊連協主幹業務の明確化と組織化を図り、熊連協運営の円滑化を目的とする。

2. 主幹業務

- 1) 事務局 : 会長直轄とする。
- 2) 各 部 : 総務部・企画部・広報部 (各々部長は、副会長が担当する)

3. 業務の基本的前提条件

- 1) 実行予算立案・実施と結果のフォロー (P-D-C-Aサイクルの展開:注1)
- 2) 安心・安全第一の徹底 (事件・事故ゼロ)
- 3) 真摯で丁寧な対応
- 4) 各部業務との情報交換・連携 (報告・連絡・相談)

注1: Plan (計画) → Do (実行) → Check (確認評価) → Action (処置改善) を繰り返し運営

4. 主管業務の役割

1) 事務局

- ① 総会・理事会の開催および各部年間・月間行事開催日程調整と管理
- ② 必要に応じ各部開催会議等に参加、熊連協全体の動向の把握
- ③ 社会貢献活動の担当 (花ボラ等ボランティア情報の収集等)

2) 総務部

- ① 熊連協諸規則 (内規) 等の作成・管理
- ② 熊連協会計業務を置く: 現金管理、出納帳簿管理、予算管理
- ③ 学習会の開催
- ④ 学習会幹事会および学習会実行委員会の開催
- ⑤ 学習会実施要領等の作成と展開

3) 企画部

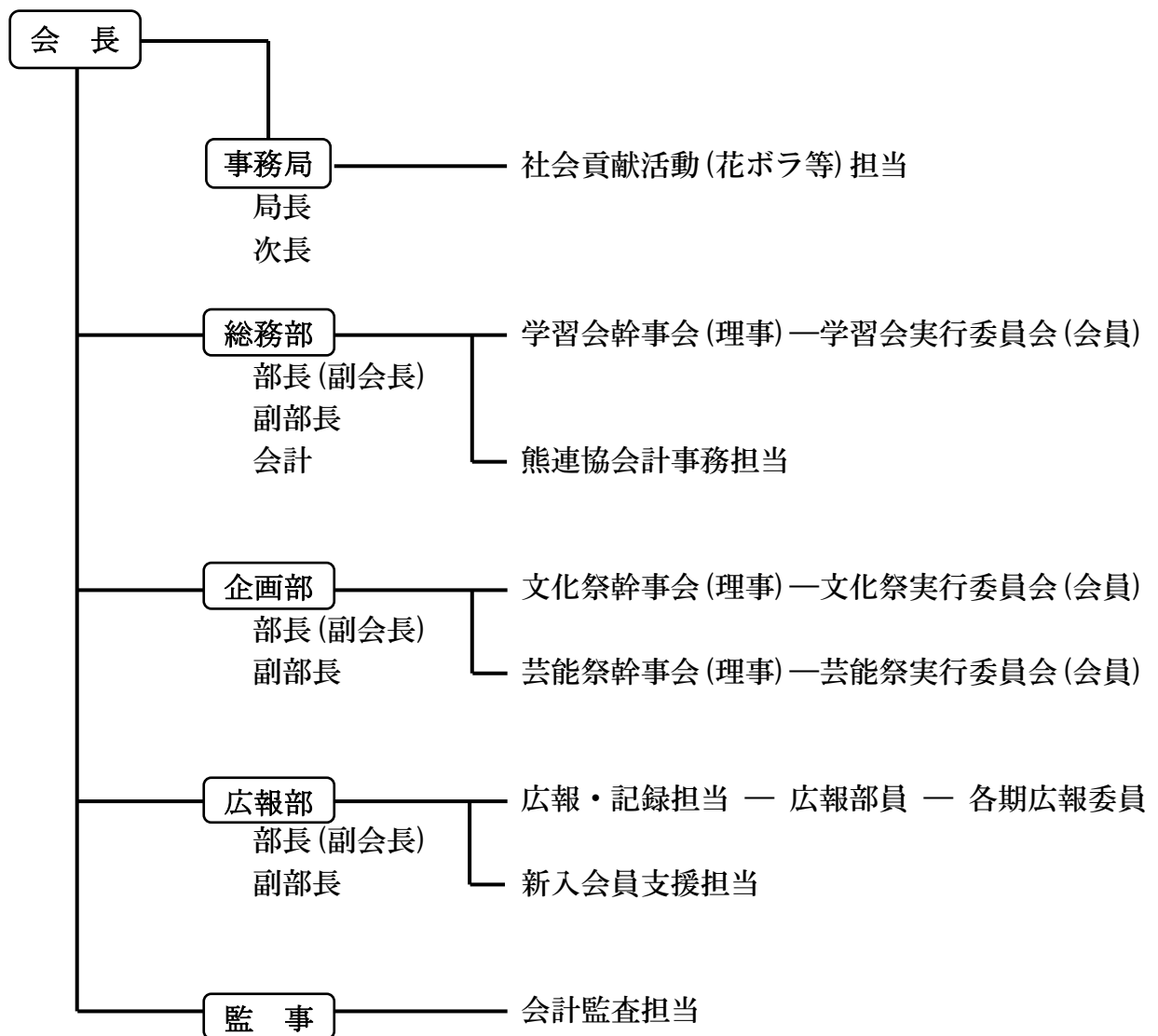
- ① 文化祭および芸能祭の開催
- ② 文化祭幹事会および文化祭実行委員会の開催
- ③ 芸能祭幹事会および芸能祭実行委員会の開催
- ④ 文化祭および芸能祭の各実施要領等の作成と展開
- ⑤ 各期校友会の企画部長情報交換会の開催

4) 広報部

- ① 熊連協ホームページの編集管理
- ② 熊連協および関係団体 (例: 県連協) 事業の会員への広報活動
- ③ 三大事業 (注2) 等の記録・配布・保管 (行事の取材撮影・ホームページ掲載等)
- ④ 新入会員参加事業等への助言・支援および外部への広報活動 (現役生、行政等)
- ⑤ 各期校友会の広報部長会議の開催

注2: 学習会、文化祭および芸能祭をいう。

5. 組織図



【附 則】

- 1) 本書は、平成30年3月20日から適用する。

以上